

野上竜太さん

(2014年度奨学生)

梶原悠未さん

(2015年度奨学生)

今村駿介さん

(2016年度奨学生)

第85回 全日本自転車競技選手権大会トラック・レース 応援レポート / 2016年4月17日(日) 伊豆ベロドローム

奨学生3名が“全日本選手権”に参戦。最高のレースを期待

4月16日(土)・17(日)、トラック競技の日本チャンピオンを決める全日本自転車競技選手権大会が行われた。

16日(土)のレースでは
●今村さん(中央大学)
・個人パーシュート 5位
●梶原さん(筑波大学)

・個人パーシュート 2位
●野上さん(鹿屋体育大学)
・チーム・スプリント 1位
・1kmタイムトライアル 2位
※1・3位の選手とともに
大会新記録
と、3人とも活躍。そもそも、
この大会に3選手が揃って出
場する機会を見逃せない！
と17日に会場へ足を運んだ。



試合前の風景。
左から野上さん(黄色のユニ
フォーム)、梶原さん、今村さん。



野上 竜太さん

スプリント種目で予選を突破後、決勝では悔しい6位

自転車の競技種目は、全日本選手権の男子だけでも9種目もある。同じ男子エリートカテゴリーの野上さんと今村さんは別々の種目にエントリーしていて、直接対

戦はなしでほっとする。

17日は、野上さんが出場するスプリントの予選からスタート。上位8名が決勝に進出する予選走行で、野上さんは4位で無事通過。他の

レースを挟んでの決勝では4戦を闘い、最終成績は6位となった。1～4位の決勝戦行きを競う1/4決勝では、3戦のうち1戦を勝ったこともあり、悔しい結果だった。



《スプリントって？

(競技連盟HPより抜粋)》

2～4名の競技者が笛の合図とともにスタートして、先着したものを勝者とするレース。フルパワーを発揮して疾走するシーンは迫力十分。先行か追い抜くかによって風圧による体力の消耗度が違うため、ゴール手前までは駆け引きが行われる。予選は250mトラック3.5周の最後の200mを計時、本戦は3周で競われる。



黄色のユニフォームが野上さん。最大斜度45度トラックで、緩急を付けてのスピード競争がすごい迫力



野上 竜太さん



勝てなければ新記録でもダメ。
今年は新たな挑戦をして、もっと速くなります！

東京オリンピックを目指す新チームにも属して、
海外のレース経験も積んで行くとのこと！

Men Elite 1km Time Trial - Final / 男子エリート 1kmタイムトライアルー決勝 Results / 競技結果

#	H/B	No.	氏名	Name	UCIコード	所属	チーム名	500m	TIME	km/h	順位
5	B	73	小原 佑太	OBARA, Yuta	JPN19960229	青 森 朝日大学		33.659	1:03.305	56.87	1 大会新記録
10	H	106	野上 竜太	NOGAMI, Ryuta	JPN19960225	岡 山 鹿屋体育大学		32.842	1:03.607	56.60	2 大会新記録
4	B	71	寺崎 浩平	TERASAKI, Kohei	JPN19940104	福 井 バルブレーシングクラブ		32.994	1:03.708	56.51	3 大会新記録
5	H	3	新田 祐大	NITTA, Yudai	JPN19860125	JPCA JPCU福島		32.810	1:03.785	56.44	4
2	H	6	脇本 雄太	WAKIMOTO, Yuta	JPN19890321	JPCA JPCU福井		34.774	1:03.878	56.36	5

Men Elite Team Sprint - Final Classification 男子エリート チーム・スプリントー最終結果

順位	チーム名	No.	氏名	Name	所属	lap1	lap2	TIME	km/h
1	鹿屋体育大学	104	黒枝 咲哉	KUROEDA, Saya	大 分				
		105	堀 航輝	HORI, Koki	香 川	18.851	32.411	46.444	58.13
		106	野上 竜太	NOGAMI, Ryuta	岡 山				
2	中央大学	34	佐伯 亮輔	SAEKI, Ryosuke	鳥 取				
		45	梶原 大地	KAJIHARA, Daichi	福 岡	18.873	32.655	46.945	57.51
		94	橋本 壮史	HASHIMOTO, Takeshi	福 島				
3	明治大学	20	板倉 玄京	ITAKURA, Genki	千 葉				
		50	小林 和希	KOBAYASHI, Kazuki	福 岡	19.038	33.384	47.873	56.40
		51	橋本 瑠偉	HASHIMOTO, Rui	佐 賀				

Men Elite Sprint - Final Classification / 男子エリート スプリント最終結果

順位	No.	氏名	Name	UCIコード	所属	チーム名
1	5	河端 朋之	KAWABATA, Tomoyuki	JPN19850207	JPCA	JPCU岡山
2	8	和田真久留	WADA, Makuru	JPN19910302	JPCA	JPCU神奈川
3	7	雨谷 一樹	AMAGAI, Kazuki	JPN19900114	JPCA	JPCU栃木
4	73	小原 佑太	OBARA, Yuta	JPN19960229	青 森	朝日大学
5	105	堀 航輝	HORI, Koki	JPN19950526	香 川	鹿屋体育大学
6	106	野上 竜太	NOGAMI, Ryuta	JPN19960225	岡 山	鹿屋体育大学
7	10	後藤 悠	GOTO, Yu	JPN19950408	岩 手	岩手県
8	38	宮本 隼輔	MIYAMOTO, Shunsuke	JPN19940731	山 口	中央大学

梶原悠未さん

ポイントレースで日本一を決めた！おめでとうございます！

梶原さんのポイントレース20kmが始まった。4月から大学生になった梶原さん、今年の全日本競技選手権ではエリートカテゴリーで出場だ。

最初の周回では梶原さんも他の選手たちもライバル

の出かたをうかがいつつ位置取りを変え、集団で走って行く。

しかし、2キロ(8周)ごとの得点地点を知らせる鐘が鳴ると、様子が一变。一斉にスピードをあげていき、迫力の

順位争いとなる。

梶原さんは最初の得点地点からポイントを重ね、終盤には圧倒的1位の存在に。最終ゴールまでポイントを獲得し続けた。梶原さん、優勝おめでとうございます！



選手たちは、集団の先頭になったり後ろについたりしながら、周回していく。8周ごとの得点地点に近づくと猛ダッシュ！



《ポイントレースって？》

20～30名で競うレース。成績はレース中に設けられている得点地点でのポイント合計で決定。1位通過5点、2位～4位通過は3、2,1点。得点合計が同じ場合は、ゴール時の着順で優劣をつける。

梶原悠未さん



ポイントレース優勝は狙っていません。日本だけではなく、アジアでも世界でも勝てる選手になります

自転車競技の優勝者には、チャンピオンジャージが贈られる。似合います！

Women Elite Individual Pursuit - Final Classification 女子エリート 3km個人パーシュートー最終結果

順位	No.	氏名	Name	UCIコード	所属	チーム名	1km	2km	TIME	km/h
1	221	塚越さくら	Tsukagoshi, Sakura	JPN19910413	鹿児島	CIEL BLEU KANOYA	1:17.535	2:30.084	3:45.559	47.88
2	206	梶原 悠未	KAJIHARA, Yumi	JPN19970410	埼玉	筑波大C	1:19.732	2:34.440	3:47.621	47.45
3	222	上野みなみ	Uwano, Minami	JPN19910518	鹿児島	CIEL BLEU KANOYA	1:17.695	2:30.986	3:47.932	47.38
4	207	鈴木 奈央	SUZUKI, Nao	JPN19970209	静岡	静岡県自転車競技連盟	1:16.409	2:32.548	3:51.548	46.64

Women Elite Points Race - Final

女子エリート ポイントレースー決勝 (20km)

Results / 競技結果

1位	5	2	3	2	5	3	3	1
2位	13	11	11	11	1	2	6	2
3位	6	1	1	1	2	1	2	11
4位	2	12	2	3	11	11	1	5

#	No.	氏名	Name	所属	チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	周回	合計	着順	順位
						70	60	50	40	30	20	10	F	P	P		
2	206	梶原 悠未	KAJIHARA, Yumi	埼玉	筑波大C	1	5	1	5	2	3	2	3		22	2	1
1	222	上野みなみ	Uwano, Minami	鹿児島	CIEL BLEU KANOYA		2	2	2	3	2	1	5		17	1	2
3	207	鈴木 奈央	SUZUKI, Nao	静岡	静岡県自転車競技連盟			5	1		5	5			16	5	3
11	227	中村 妃智	NAKAMURA, Kisato	千葉	日本体育大学		3	3	3	1	1		2		13	3	4
5	214	江藤里佳子	ETO, Rikako	大分	鹿屋体育大学	5				5			1		11	4	5



今村駿介さん

17(日)は3種目に出場。チームパーシュートは4位。

今村さんは新入生にして、すでに中央大学のエースなのだろう。大会2日目は2種目の団体戦にも選ばれてエントリーしていた。

チームパーシュートは予選があり、そのタイムにより決勝に進む。中央大学は予選で3・4位決定戦に進み、決勝で4位の結果だった。



今村さんは一番右(たぶん)



《チームパーシュートって?》

4kmを1チーム4名で走行し、タイムを計測して優劣を競う。タイム計測は3番目の選手の前輪前端。4名が空気抵抗による減速と疲労を避けるため順番に先頭を交代しながらレースを進めていく。

Men's Elite Team Pursuit - Final Classification / 男子エリート チームパーシュート最終結果

順位	チーム名	No.	氏名	Name	UCIコード	所属	1km	2km	3km	TIME	km/h
1	日本大学	119	森口 寛己	MORIGUCHI, Hiroki	JPN19950817	和歌山					
		124	坂本 紘規	SAKAMOTO, Hiromi	JPN19960808	青森	1:06.489	2:07.996	3:10.839	4:13.833	56.73
		125	草場 啓吾	KUSABA, Keigo	JPN19960908	京都				大会新記録	
		130	沢田桂太郎	SAWADA, Keitaro	JPN19980121	宮城					
2	学連	40	眞砂 英作	MASAGO, Eisaku	JPN19950526	香川					
		57	池邊 聖	IKEBE, Sei	JPN19941109	神奈川	1:09.154	2:10.948	3:13.082	4:15.200	56.43
		58	伊藤 和輝	ITO, Kazuki	JPN19940724	東京					
		59	廣瀬 元輝	HIROSE, Haruki	JPN19941210	福井					
3	法政大学	14	荒井 佑太	ARAI, Yuta	JPN19950719	宮城					
		39	青野 将大	AONO, Masahiro	JPN19940628	香川	1:09.772	2:12.820	3:16.362	4:19.636	55.46
		95	鈴木 康平	SUZUKI, Kohei	JPN19950302	静岡					
		99	渡部 将太	WATANABE, Shouta	JPN19960519	岡山					
4	中央大学	46	今村 駿介	IMAMURA, Shunsuke	JPN19980214	福岡					
		47	橋本 陸	HASHIMOTO, Riku	JPN19970520	福岡	1:10.093	2:12.952	3:17.498	4:21.823	55.00
		49	原井 博斗	HARAI, Hiroto	JPN19951209	福岡					
		54	高橋 優斗	TAKAHASHI, Yuto	JPN19970319	大分					

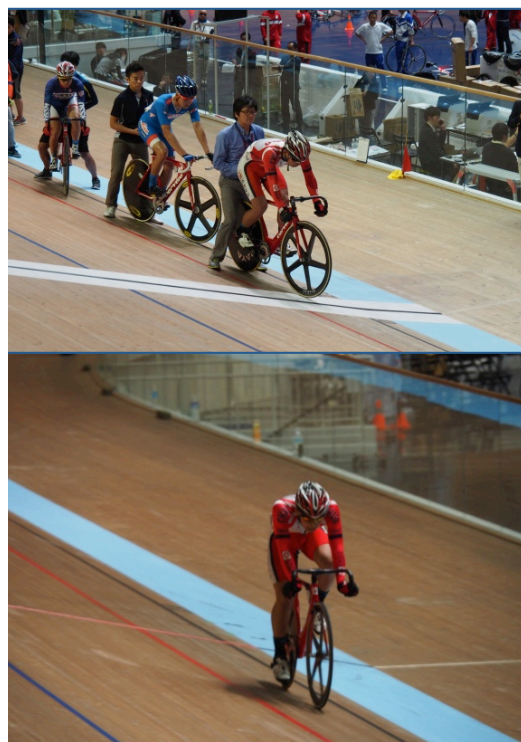
今村駿介さん

ジュニアで世界を制したポイントレース。エリートで日本一に！

実は今村さんは、2015年8月の世界ジュニア選手権と2016年1月のアジアジュニア選手権のポイントレース覇者。大学生となった今年は、エリートカテゴリーでの参戦となる。男子のポイントレースは30kmの長丁場だ。1回

目2回目の得点地点で今村さんのポイントはゼロ。3回目ではやっと1点。エリートカテゴリーともなると実力者揃いだし……。とこちらもやや肩の力を抜いて応援していたが、今村さんは後半過ぎてから、鮮やかに他選手を抜

き去り高得点を決め出した。最後まで、それまでポイント1位だった選手を押さえてトップでゴール、会場を湧かせる逆転劇を見せてくれた。鳥肌が立つようなレースとはまさにこのこと。お見事、おめでとうございます！



赤い中央大学のユニフォームが今村さん。出場選手が多いこのレースで、今村さんが集団を一気に追い抜いた見せ場もあった

Men Elite Points Race - Final

男子エリート ポイントレース 決勝 (30km)

Results / 競技結果

#	No.	氏名	Name	所属	チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	周回	合計	着	順位
						110	100	90	80	70	60	50	40	30	20	10	F	P	P	順	位
1	46	今村 駿介	IMAMURA, Shunsuke	福岡 中央大学				1	3				5		3		5		17	1	1
3	89	小林 泰正	KOBAYASHI, Taisei	群馬 日本体育大学				3				5			2	3	3		16	2	2
7	28	渡邊翔太郎	WATANABE, Shotaro	岐阜 岐阜県					5		2			5		1	1		14	4	3
13	70	一丸 尚伍	ICHIMARU, Shogo	大分 フリックス・ストア・サイクリングチーム				5	1		5				1				12	9	4
19	102	近谷 涼	CHIKATANI, Ryo	富山 マトリック・レーシング						5		2				2			9	7	5
24	137	貝原 涼太	KAIHARA, Ryota	福岡 日本大学			3		2		1		3						9	15	6

今村駿介さん



東京オリンピックに向けてレベルアップし、日本のエースになるよう頑張ります

個人追い抜き種目では、大幅な日本記録更新を狙っているとのこと。応援しています！



16日の結果

Men Elite Individual Pursuit - Final Classification 男子エリート 4km個人パーシュートー最終結果

順位	No.	氏名	Name	UCIコード	所属	チーム名	1km	2km	3km	TIME	km/h
1	102	近谷 涼	CHIKATANI, Ryo	JPN19920417	富山	マトリックスレーシング	1:10.132	2:14.866		追抜勝	-
2	15	新村 稯	SHIMMURA, Minori	JPN19931016	茨城	茨城CS	1:04.031	2:19.679		OVT	-
3	69	原田 裕成	HARADA, Hiroaki	JPN19930811	岡山	愛三工業レーシングチーム	1:11.702	2:17.862	3:24.709	4:33.859	52.58
4	70	一丸 尚伍	ICHIMARU, Shogo	JPN19920104	大分	ブリヂストンアカデミックレーシングチーム	1:13.433	2:19.707	3:26.677	4:36.242	52.13
5	46	今村 駿介	IMAMURA, Shunsuke	JPN19980214	福岡	中央大学	1:16.066	2:24.738	3:31.289	4:36.675	52.05
6	126	佐々木真也	SASAKI, Shinya	JPN19940809	和歌山	日本大学	1:15.645	2:23.928	3:30.782	4:39.070	51.60